

# 『笑顔輝く久賀っ子』 第7号

R 6. 6. 17 発行 文責：校長 中村久美彦

## 命について考えました！

久賀小中学校では、6月11日から6月17日までの一週間を「久賀っ子の心をつみつける教育週間」として、様々な教育活動に取り組みました。その中で、全学年による道徳の授業を行い、命について真剣に考えました。

### 【小学1年生】



自分の身近なものにはそれぞれ命があることを知り、生まれたばかりの「命」にど

んな声を掛けるか考えました。そして、「命」はみんなから大切にされていることに気づくことができました。

### 【小学4・5年生】



11歳で亡くなった宮越由貴奈さんが作った「命」という詩をもとに、「せいいっぱい生きる」ことについて考えました。4年生、5年生にとって「せいいっぱい生きる」とはどのようなことか考えるのは難しかったようです。しかし、自分の生活を振り返り、今、自分ができていることにせいいっぱい取り組もうと決意することができました。

### 【中学1・2年生】



小学6年生の時に骨肉腫と診断された猿渡瞳さんは、2年間にも及ぶ闘病生活を送りました。病気を治して自分の夢を実現させようとする瞳さんの姿から、「限りある命を懸命に生きることの素晴らしさ」について真剣に考えました。

### 【中学3年生】



臓器の提供について悩む家族、そして、臓器移植を望む家族の切なる思いを想像

しました。大切な人が、もし、そのような立場になったとしたら……。授業を参観し、私自身も深く考えさせられました。中学3年生の2人にとって、改めて大切な人を思いやる貴重な時間となったことでしょう。



☆道徳の授業後の振り返りを紹介します！

### 【湯田千晶さん】

せいいっぱい生きるためには、今を楽しむことが大切だと思います。

### 【大和田勘二くん】

もっと命をピカピカにしたい！

## 全力を尽くした陸上大会！



6月9日（日）に中総体陸上競技大会が行われ、丈登くんが「100m走・200m走」、希望くんが「800m走・1500m走」に出場しました。

小雨の降る中、持てる力を振り絞り、全力で走り抜く2人の姿に本当に感動しました。後輩達の目にも、何事にもチャレンジし全力で取り組む3年生が格好良く映ったことでしょう。



いち早く競技が終了した丈登くん。ゆっくりお弁当を食べ、リラックス！

小学生も校外学習として応援に行きました。手作りのボンボンを使って声援です！



## ありがとうございました！



昨日、プール清掃を行い、坂本先生、稲田さん、小島さん、森さん、しま親の田中さんご夫妻、塩脇さん、時津さんにご協力いただきました。本当にありがとうございました！

## 校長室より！

教育週間のスタートにあたり、全校朝会で、小学5年生の時に骨肉腫となり、その治療のために5回の手術を行った「親川智子さん」が作った詩を紹介しました。

生まれ変われるとしたら・・・

もし 生まれ変われるとしたら  
お金もいらない なにもなくていい  
生まれ変われるとしたら 健康でいたい  
もし 生まれ変われるとしたら  
空にもなりたいけど 鳥にもなりたいけど  
生まれ変われるとしたら 健康な人でいたい  
もし 生まれ変われるとしたら  
もし 今 生まれ変われるとしたら  
私は・・・ 健康な人になりたいです

この親川智子さんは、5回手術をしたのですが、ガンが全身に転移し、中学2年生の時に亡くなりました。

「病気をしない。健康な体でいるのは決して当たり前ではありません。急に命がなくなることもあるかもしれません。だからこそ、健康でいることに感謝し、命を大切にしてほしいです。そして、せいっぱい自分にできることを頑張ってください。」と、児童生徒に話をしました。

教育週間で真剣に考えた「命」。これからも、自分の命、そして他人の命を大切にしてほしいと願っています。

